

第7回メタンハイドレート研究アライアンス講演会

メタンハイドレート開発時における地盤環境に係る課題解決に向けて
ー坑井周辺での現象についての実験、解析ー

産総研メタンハイドレート研究センターでは、メタンハイドレート層からの天然ガス生産に伴う地層変形・圧密挙動について、長期的な安全性を保証するための技術開発に取り組んでおります。

この度、メタンハイドレート開発時における地盤環境に関する講演会を企画いたしました。

石油、天然ガスなどの開発は地盤沈下など様々な影響を及ぼすことが知られています。これはメタンハイドレート開発の場合も例外ではなく、メタンハイドレート開発時における地層変形・圧密挙動を予測する解析手法の必要性を示すものです。また、メタンハイドレートを継続して安定的に開発するためには坑井の健全性や坑井への出砂状況を把握することも不可欠で、そのための解析手法の開発も急務であるとされています。

本講演会はこれら地盤環境に係る課題解決の一助となることを目的に実施するもので、メタンハイドレート、石油・天然ガス等の研究開発に従事しておられる皆様や興味・関心をお持ちの皆様にご参集いただき、議論に参加していただければ幸いです。

ご多忙のこととは存じますが、是非多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

開催日時：平成23年7月13日（水） 15:00～17:30

開催場所：〒135-0064 東京都江東区青海2-3-26 産総研臨海副都心センター本館 4F 第1会議室

<http://unit.aist.go.jp/waterfront/>

参加費：無料

プログラム

- 15:00～15:45 『減圧法におけるメタンハイドレート胚胎コアからの出砂現象解析』
メタンハイドレート研究センター 生産技術開発チーム 大山裕之
- 15:45～16:30 『粒子骨格構造に着目した間隙中の細粒分の移動・目詰まりと地層のマイクロメカニクス』
名古屋工業大学 都市社会工学科 准教授 前田健一
- 16:30～16:45 『休憩』
- 16:45～17:30 『構造物基礎に作用する周面摩擦力（特に負の周面摩擦力）に関する話題』
鹿島建設技術研究所 研究管理グループ 上席研究員 山田岳峰

お申し込み・お問い合わせ

氏名、所属、連絡先を明記の上、電子メールにて7月6日までにお申し込み下さい。

〒062-8517 札幌市豊平区月寒東2条17丁目2-1

産総研メタンハイドレート研究センター 研究アライアンス事務局 第7回講演会担当
(tenma-n@aist.go.jp)